



株式会社マコメ研究所

環境活動レポート

対象期間 2020年度(2019年12月～2020年11月)

目次

1. 事業の規模	-1-
2. 環境への負荷の状況(取りまとめ表)	-2-
3. 指標毎の取りまとめ	-3-
3-① 温室効果ガス排出量	-3-
3-② 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量	-4-
3-③ 総排水量及び水使用量	-5-
3-③-1 総排水量	-5-
3-③-2 水使用量	-5-
3-④ P R T R化学物質使用量	-6-
3-⑤ エネルギー使用量(MJ)	-7-
4. 代表者による全体の評価と見直しの結果	-8-

1. 事業の規模

活動規模	単位	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	百万円	1,259	1,286	1,008
従業員	人	93	94	95
床面積	m ²	3,521.5	3,521.5	3,521.5

環境管理責任者 資材部 宮原智弘
連絡先 〒399-4601
長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪10800-11
TEL: 0265-79-8154 FAX: 0265-79-8519

2. 環境への負荷の状況(取りまとめ表)

・本社、伊那工場、南原工場

環境への負荷		単位	2018年度	2019年度	2020年度
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	kg-CO2	170,004.9	161,948.3	139,298.4
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物 最終処分量	t	3.078	4.932	2.036
	産業廃棄物 最終処分量	t	3.965	6.267	2.937
③-1 総排水量	下水道	m3	545.0	588.0	461.0
③-2 水使用量	上水	m3	545.0	588.0	461.0
④ 化学物質使用量	使用量	kg	0.1	125.0	125.0
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギーを除く)	MJ	2,499,297.2	2,426,063.7	2,147,174.8
	化石燃料	MJ	645,867.0	542,646.8	448,735.1

・全営業所(東京支社、名古屋営業所、大阪営業所、広島営業所、九州出張所、東北出張所)

環境への負荷		単位	2018年度	2019年度	2020年度
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	kg-CO2	47,482.3	48,793.2	38,049.5
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物 最終処分量	t	0.913	0.943	0.613
	産業廃棄物 最終処分量	t	0.071	0.035	0.041
③-1 総排水量	下水道	m3			
③-2 水使用量	上水	m3			
④ 化学物質使用量	使用量	kg			
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギーを除く)	MJ	336,525.1	476,007.9	463,120.8
	化石燃料	MJ	536,334.6	536,334.6	313,337.6

※共用施設のため③は算出していません。

※営業所では生産活動を行っていないため④は算出していません。

3. 指標毎の取りまとめ

3-① 温室効果ガス排出量(二酸化炭素排出量のみ掲載)

・ 本社、伊那工場、南原工場

		単位	消費量 (A)	排出量 (kg-CO2) (A×B) or (A×B×C)	割合 (%)	※排出係数 (B)	単位発熱量 (C)	
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	購入電力	kWh	218430.8	105938.9	76.1%	0.4850 (kg-CO2/kWh)	
		灯油	L	9646.0	24037.2	17.3%	0.0679 (kg-CO2/MJ)	36.7 (MJ/l)
		A重油	L		0.0	0.0%	0.0693 (kg-CO2/MJ)	39.1 (MJ/l)
		都市ガス	Nm3		0.0	0.0%	0.0513 (kg-CO2/MJ)	41.1 (MJ/Nm3)
		液化天然ガス(LNG)	kg		0.0	0.0%	0.0494 (kg-CO2/MJ)	54.5 (MJ/kg)
		液化石油ガス(LPG)	kg	185.8	557.8	0.4%	0.0598 (kg-CO2/MJ)	50.2 (MJ/kg)
		ガソリン	L	2468.2	5730.3	4.1%	0.0671 (kg-CO2/MJ)	34.6 (MJ/l)
		軽油	L		0.0	0.0%	0.0687 (kg-CO2/MJ)	38.2 (MJ/l)
	化石燃料 小計			30325.2				
	エネルギー消費 計			136264.2				
	産廃	廃油	t	0.0	0.0	0.0%	2900 (kg-CO2/t)	
		廃プラスチック	t	1.2	3034.2	2.2%	2600 (kg-CO2/t)	
		廃棄物焼却処理 計			3034.2			
二酸化炭素合計				139298.4	100.0%			

・ 全営業所(東京支社、名古屋営業所、大阪営業所、広島営業所、九州出張所、東北出張所)

		単位	消費量 (A)	排出量 (kg-CO2) (A×B) or (A×B×C)	割合 (%)	※排出係数 (B)	単位発熱量 (C)	
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	購入電力	kWh	47113.0	16980.3	44.6%	下記 (kg-CO2/kWh)	
		灯油	L		0.0	0.0%	0.0679 (kg-CO2/MJ)	36.7 (MJ/l)
		A重油	L		0.0	0.0%	0.0693 (kg-CO2/MJ)	39.1 (MJ/l)
		都市ガス	Nm3		0.0	0.0%	0.0513 (kg-CO2/MJ)	41.1 (MJ/Nm3)
		液化天然ガス(LNG)	kg		0.0	0.0%	0.0494 (kg-CO2/MJ)	54.5 (MJ/kg)
		液化石油ガス(LPG)	kg		0.0	0.0%	0.0598 (kg-CO2/MJ)	50.2 (MJ/kg)
		ガソリン	L	9056.0	21025.0	55.3%	0.0671 (kg-CO2/MJ)	34.6 (MJ/l)
		軽油	L		0.0	0.0%	0.0687 (kg-CO2/MJ)	38.2 (MJ/l)
	化石燃料 小計			21025.0				
	エネルギー消費 計			38005.3				
	産廃	廃油	t		0.0	0.0%	2900 (kg-CO2/t)	
		廃プラスチック	t	0.0170	44.2	0.1%	2600 (kg-CO2/t)	
		廃棄物焼却処理 計			44.2			
二酸化炭素合計				38049.5	100.0%			

※電力の排出係数は環境省報道発表資料令和2年事業者別排出係数一覧の実排出係数を使用

本社、伊那工場、南原工場、名古屋営業所(中部電力) : 0.000496t-CO2/kWh

東京支社(東京電力) : 0.000496t-CO2/kWh

大阪営業所(関西電力) : 0.000496t-CO2/kWh

広島営業所(中国電力) : 0.000496t-CO2/kWh

九州出張所(九州電力) : 0.000496t-CO2/kWh

東北出張所(東北電力) : 0.000496t-CO2/kWh

3-② 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量

・ 本社、伊那工場、南原工場

		最終処分量(t)		
廃棄物排出量	一般廃棄物	新聞紙	0.141	
		段ボール	1.243	
		その他紙類	0.652	
		特別管理		
		一般廃棄物合計	2.036	
	産業廃棄物	混合	1.770	
		廃プラスチック	1.167	
		粗大ゴミ	0.000	
		蛍光管	0.000	
		特別管理	0.000	
		汚泥	0.000	
		産業廃棄物合計	2.937	

・ 全営業所（東京支社、名古屋営業所、大阪営業所、広島営業所、九州出張所、東北出張所）

		最終処分量(t)	
廃棄物排出量	一般廃棄物	新聞紙	0.053
		段ボール	0.067
		その他紙類	0.094
		プラスチック	0.017
		その他可燃ごみ	0.382
		一般廃棄物合計	0.613
	産業廃棄物	金属くず	0.024
		廃プラスチック	0.017
		粗大ゴミ	0.000
		産業廃棄物合計	0.041

3-③ 総排水量及び水使用量

3-③-1 総排水量

・ 本社、伊那工場、南原工場

		単位	実績(m3)	割合(%)
総排水量 (m3)	公共用水域	河川	m3	
		湖沼	m3	
		海域	m3	
		各種水路	m3	
		公共用水域計	m3	
	下水道	m3	461	100%
総排水量合計			461	100%

3-③-2 水使用量

・ 本社、伊那工場、南原工場

		単位	実績(m3)	割合(%)
水使用量 (m3)	上水	m3	461	100%
	工業用水	m3		0%
	地下水	m3		0%
	海水、河川水	m3		0%
	雨水	m3		0%
	水使用量合計		m3	461

3-④ P R T R 化学物質使用量

・ 本社、伊那工場、南原工場

化学物質名	政令番号	CAS No.	使用量 kg	保管量 kg
アクリル酸	4	79-10-7	0.00	0.00
アンチモン及びその化合物	31	1309-64-4他	0.04	0.20
ビスフェノールA	37	80-05-7	0.00	0.00
エチルベンゼン	53	100-41-4	0.00	0.00
2,3-エポキシプロピルフェニルエーテル	69	122-60-1	0.00	0.00
キシレン	80	1330-20-7	0.00	0.00
銀	82	7440-22-4	0.57	1.73
酢酸ビニル	134	108-05-4	0.00	0.00
1,3-ジオキソラン	151	646-06-0	0.00	0.00
テトラエチルヘプタミン	276	112-57-2	0.40	0.19
トリエチルテトラミン	278	112-24-3	0.49	0.16
トルエン	300	108-88-3	1.09	0.16
鉛	304	7439-92-1	0.03	3.08
フェニレンジアミン	348	108-45-2	0.37	0.66
フェノール	349	108-95-2	0.03	0.02
フタル酸ジノルマルブチル	354	84-74-2	0.00	0.18
フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	355	117-81-7	5.10	0.00
2,3-エポキシプロピルブチルエーテル	359	2426-08-6	5.01	0.87
ノルマルヘキサノール	392	110-54-3	0.01	0.00
ホルムアルデヒド	411	特定第1種 50-00-0	0.00	0.00
1-メチル-1-フェニルエチルピロキシル	440	80-15-9	0.00	0.00
MDI	448	101-68-8	75.65	25.81
リン酸トリトリル	460	1330-78-5	0.69	0.77
リン酸トリフェニル	461	115-86-6	13.80	4.60

集計期間：2020年4月～2021年3月

3-⑤ エネルギー使用量 (MJ)

・ 本社、伊那工場、南原工場

	単位	使用量	エネルギー量	割合	単位発熱量		
		消費量	(MJ)		(B)		
		(A)	(A×B)	(%)			
総エネルギー投入量	購入電力(新エネルギー除く)		kWh	218431	2147175	82.7%	9.83 (MJ/kWh)
	化石燃料	灯油	L	9646	354008	13.6%	36.7 (MJ/l)
		A重油	L		0	0.0%	39.1 (MJ/l)
		都市ガス	Nm3		0	0.0%	41.1 (MJ/Nm3)
		液化天然ガス(LNG)	kg		0	0.0%	54.5 (MJ/kg)
		液化石油ガス(LPG)	kg	186	9327	0.4%	50.2 (MJ/kg)
		ガソリン	L	2468	85400	3.3%	34.6 (MJ/l)
		軽油	L		0	0.0%	38.2 (MJ/l)
		化石燃料 計	MJ		448735	17.3%	
	新エネルギー	太陽光	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		風力	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		水力	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		新エネルギー 計	MJ		0	0.0%	
	その他	熱供給(蒸気)	MJ		0	0.0%	
		その他 計	MJ		0	0.0%	
	エネルギー使用量合計		MJ		2595910	100.0%	

・ 全営業所 (東京支社、名古屋営業所、大阪営業所、広島営業所、九州出張所、東北出張所)

	単位	使用量	エネルギー量	割合	単位発熱量		
		消費量	(MJ)		(B)		
		(A)	(A×B)	(%)			
総エネルギー投入量	購入電力(新エネルギー除く)		kWh	47113	463121	59.6%	9.83 (MJ/kWh)
	化石燃料	灯油	L		0	0.0%	36.7 (MJ/l)
		A重油	L		0	0.0%	39.1 (MJ/l)
		都市ガス	Nm3		0	0.0%	41.1 (MJ/Nm3)
		液化天然ガス(LNG)	kg		0	0.0%	54.5 (MJ/kg)
		液化石油ガス(LPG)	kg		0	0.0%	50.2 (MJ/kg)
		ガソリン	L	9056	313338	40.4%	34.6 (MJ/l)
		軽油	L		0	0.0%	38.2 (MJ/l)
		化石燃料 計	MJ		313338	40.4%	
	新エネルギー	太陽光	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		風力	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		水力	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kWh		0	0.0%	3.6 (MJ/kWh)
		新エネルギー 計	MJ		0	0.0%	
	その他	熱供給(蒸気)	MJ		0	0.0%	
		その他 計	MJ		0	0.0%	
	エネルギー使用量合計		MJ		776458	100.0%	

4. 代表者による全体の評価と見直しの結果

2020年度の業績は、新型コロナウイルスの感染拡大による市場環境の悪化や企業活動の停滞が続いたため、前年に比べ減収減益となってしまいました。

そんな中、本年度の環境目標を昨年に続き前年(2019年)度比1%削減と定め活動をスタートさせましたが、新型コロナウイルスの感染防止のため在宅勤務や計画休業を実行するなど、企業活動は前年と全く異なる様相となりました。

環境面(温室効果ガス、産業廃棄物、排水量)は前年に比べ数値は下がり目標達成となりましたが、主因は企業活動の停滞であることから、実情にそぐわない目標値と言えます。

目標値を用いず、単年での数字で評価しますと環境面は概ね良好であったと考えています。

2021年度も新型コロナウイルス感染拡大が続いており、企業活動も従来通りとはいきません。反面、環境面(温室効果ガス、産業廃棄物、排水量)では前年同様、低い数値になる事が予想されます。

この先、経営環境の改善に伴い企業活動も徐々に活発化する事も考えられますが、環境面の各数値が大幅に増加しないよう、監視と働き掛けを行っていきます。

社内活動としましては、勉強会や非常時訓練、環境3項目の数値の社内掲示など、環境に対する働き掛けも定着してきました。今後もこれらの活動に加え、様々な工夫を提案していくと共に、経営課題とチャンス进行を明確化し、環境活動等へフィードバックして参ります。

2021年度も環境に関する取り組みを、EMS推進委員会を中心となり進めて参ります。

株式会社 マコメ研究所 代表取締役社長
沖村 文彦